

報告を受けて地方独立行政法人市立大津市民病院コメント

まず、本件に関して、当院に勤務する多くの医師が退職の意思を示しているという報道が大々的になされ、当院を利用される患者の皆様をはじめ、大津市民の皆様にも多大なるご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

今回のハラスメント申告があった調査対象事項につきまして、「パワーハラスメント」に該当するような言動は認められず、当院内での内部検証手続において、法令および内部規程の違反は認められないとの調査結果をいただきました。この結果については、これまでの取材等に対して、当院が説明してきたことが認められたものと受けとめております。

他方、調査報告においては、第三者委員会から、公平かつ中立な視点に立って、「ハラスメントか否か」ということだけではなく、当院の再建およびより良い地域医療構築のための具体的な提言をいただいております。第三者委員会からのご提言につきましては、重く受けとめ、今後の法人運営に活かしてまいります。

今回の調査にあたり、厳しい日程の中、迅速かつ適正にご対応いただきました第三者委員会の委員の皆様には、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

なお、関係者各位からご理解とご支援をいただいたことにより、4月1日から外科医師4名が着任することが決まっております。外科以外の診療科におきましても、患者の皆様をはじめ市民の皆様が安心していただける診療体制の確保に引き続き努めてまいります。

最後になりましたが、関係者各位にも多大なるご心痛をおかけしましたことを深く反省すると共に、今後は本件で得られた教訓を活かして、地域医療への貢献のために不断の努力を続けてまいりますこととお約束させていただきます。

令和4年3月28日

地方独立行政法人市立大津市民病院